

授業科目(ナンバリング)	言語と文化(CA207)			担当教員	佐野 香織		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	2年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>本授業は、国際共修として、日本人・留学生が共にディスカッションをしながら進める授業である。</p> <p>本授業は、ことばを通して文化を学ぶこと、日本語を世界の諸言語の一つとして観察できるようになること、グループディスカッションを通して自身のことばやコミュニケーションを分析できるようになることを目標とする。</p>							②④⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力							
情報収集、分析力	現代日本語に関する情報収集、内省と観察による日本語使用分析ができる。日本語を観察し、期末発表で意見を述べるができる。				課題提出物 期末発表	30%	
コミュニケーション力	毎時扱う学習内容や期末発表の内容に関してグループで意見交換ができる。				ディスカッション	30%	
協働・課題解決力							
多様性理解力	日本語の特徴や考え方を理解した上で、日本語コミュニケーションに関する分析・考察を発表、まとめることができる。				レポート	40%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
日本語の観察・分析に関する課題提出物で10%、期末発表で20%、ディスカッションで30%、レポートで40%を評価する。復習の内容に関しては、翌週の授業内容に反映させる。課題の内容も授業中にフィードバックを行う。							
授業の概要							
日本語の表記、文字、文体、待遇表現、音声等を学習し、日本語の観察、分析を通して、日本語学の基礎を学習する授業である。受講生自らが「日本語」を観察し、「日本語」について考え、分析できるようになることを目標とする。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。							
教科書・参考書							
<p>教科書：定延利之（編）『私たちの日本語』朝倉書店</p> <p>参考書：適宜紹介する</p> <p>指定図書：定延利之（編）『私たちの日本語』朝倉書店</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>テキストの指定の箇所を必ず読んでください。空欄□に入ることばを考えながら読みましょう。</p> <p>日常生活を送る中で気が付いた「身近な日本語」を観察し、疑問に思う姿勢を大切にしてください。</p> <p>本授業は双方向的なやりとり、活動を行います。積極的な参加を期待します。</p>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	オリエンテーション	「日本語」とはなにか、「日本語」のしくみについて考えるために必要なこと、用語の確認をする。	予習：シラバス 復習：「日本語」のしくみについて考える
2	日本語を観察する	身近にある看板や貼り紙の観察を通して、「日本語」を考えていく。	予習：気になる看板や貼り紙の写真を撮ってくる 復習：言語景観についてフォーラムに投稿する
3	日本語の特徴	日本語の形態素、文体、文字について学ぶ。	予習：よくしてしまう誤変換例を3つ考えてくる 復習：形態素分析で要因を考える
4	日本語の構文 書きことばと話しことば	日本語の構文、書きことばと話しことばのちがいについて分析する。	予習：よく考えるとおかし い、と思う文を探してくる 復習：おかしさの要因を考える
5	日本語の表記	現代日本語の表記体系を概観し、特にカタカナの役割について学ぶ。	予習：カタカナ表記例 復習：カタカナ語を役割を考える
6	日本語の文字表現と音声	現代文字言語標記と音声言語の関係を考える。	予習：オンライン上の日本語コミュニケーション 復習：自分の表現をふりかえる
7	日本語の役割語	日本語の文末形式を通して、役割語について考える。	予習：マンガ・アニメなどの文末形式を挙げる 復習：役割語を探して説明する
8	日本語の規範	サーチエンジンやコーパスを題材として日本語の規範と傾向について学ぶ。	予習：サーチエンジン 復習：にほんごの「ゆれ」について調べる
9	日本語における副言語 (パラ言語)	メールにおける顔文字使用について知り、分析する。	予習：顔文字、絵文字 復習：顔文字・絵文字使用理由を分析する
10	日本語のコミュニケーション	挨拶を例として日本語のコミュニケーションについて考える。	予習：初対面の挨拶 復習：挨拶のスク립トを分析する
11	日本語とポライトネス	断り表現を例として日本語の丁寧さ（ポライトネス）や待遇コミュニケーションを考える。	予習：否定表現 復習：否定表現を使わずに断る例を考える
12	日本語と音声・アクセント	日本語のリズムを決定付ける要因としての高低アクセント、音声について解説する。	予習：音声・アクセントについて 復習：音声・アクセントに関する課題
13	期末発表	これまでのトピックについて、身近な課題を発見し、発表を通してディスカッションする（期末発表）。	予習：発表準備 復習：発表ふりかえり
14	期末発表	これまでのトピックについて、身近な課題を発見し、発表を通してディスカッションする（期末発表）。	予習：発表準備 復習：発表ふりかえり
15	まとめ	今学期の学びを総括し、レポートとしてまとめる準備をする。	予習：期末レポート執筆準備 復習：ふりかえり